

事 務 連 絡
令和7年12月23日

主要民間団体の長 殿

国土交通省不動産・建設経済局建設業課長

「建設工事における猛暑対策サポートパッケージ」の周知について

近年、夏の猛暑は厳しさを増し、今後も続くとされている中、屋外での作業が必要となる建設業については、厳しい作業環境において、地域の実情を踏まえ、最新の知見・技術を総動員した多様な働き方が必要となります。

このような背景を踏まえ、今般、受注者が施工の時期、時間や方法を柔軟に選択できるよう、工期の設定、新技術の導入や熱中症対策に係る経費等について支援する取組を別添の通り「建設工事における猛暑対策サポートパッケージ」としてとりまとめました。

本パッケージに基づき、来季に向け、

1. 猛暑期間・時間の作業回避
2. 効率的な施工・作業環境の改善
3. 猛暑対策に必要な経費等の確保
4. 地方公共団体・民間発注者等への周知、好事例の横展開

の4つの柱を掲げ、取組を進めてまいります。現場で働く技能労働者の生命・健康を守るためには、官民間問わず取組を進めることが重要となります。

つきましては、貴職におかれましても、本パッケージを参照いただき、趣旨を理解の上、猛暑日を踏まえた十分な工期の確保等、建設業で働く方の安全確保に向け、引き続きご理解と御協力をいただきますよう、お願いいたします。

併せて、各構成員に対しても、別添について周知いただきますよう、お願いいたします。